



森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ（令和元年6月号）

令和元年6月1日

6月といえば、子供のころ近所の田んぼ周りでよくホタル狩りをした憶えがあります。開発と乱獲で今では滅多に見られませんが、清流のある場所で生き伸びているようですね。さて、今月の活動のご案内です。

6月9日（日）

08:30~10:00 強い日射しを避けるため開始を1時間早めました。南口電停脇の「みんなの庭」に夏～秋花 240 株ほどを植える予定です（花苗は高知市提供）。

なお、当日までに冬草除去と耕作、施肥を行います（7日ごろ。前川種苗さんご協力）。

14:30~15:30 中央公園前の帯屋町筋で、葛岡さんによるギターライブの傍らチラシを配ります。

<7月の共同活動日は7日（日）、8月はお休みです>

5月のトピックス

○12日（日）午前、南口電停脇の「みんなの庭」で枯れかかった秋～春花を整理しました。8人がかりで賑やかに（写真下左）。シャクシャクが満開、アジサイも咲き始めました（写真下）。



○同日午後、帯屋町でのギターライブは、大勢のボランティア高校生たちによる「あしなが学生募金」活動の応援バンドのような形になりました。なぜか毎年日と場所が重なります。

○13日（月）には高知市役所みどり課を訪ねて植え替え用の花の助成を申請しました。

.....（次ページに続く）.....

駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え（花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など）をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥

幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11

中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：m.nakata@ak.wakwak.com

公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp

ホームページ：<http://mori-kochi-eki.jimdo.com/>

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 ナカタマサシ 代表中田昌志」名義 普通 0709695

「緑のまちづくり」を考える（30）

景観十年、風景百年、風土千年

— 南口旅広場駐車場西脇の緑地、今と昔 —

上のタイトル「景観十年・・・」は、街づくり・国づくりの先達からお聞きした言葉です。人もモノも、年月を経て次第に味わいが出てくるとすれば嬉しいことですね。



植えてから8年、森に見えますか？（花はガマズミ
口旅広場駐車場を道路側から撮影。）



同じ場所。2011年12月15日の植樹風景（南
（同日付の高知新聞夕刊記事↓の写真）

平成23年(2011年)の12月、高知駅周辺に緑を増やそうという活動を始めて先ず手掛けたのは、南口駐車場西脇に植込みを作る作業でした(写真上右)。高知県がナギ、クスなど高く伸びる常緑樹を植え、私どもは横に広がる低木トサミズキ、ガマズミ、ヤブツバキなどの苗を配して四季の変化を楽しめるようにしました。出来るだけ自然に近くと、十二単はじめ様々な草花も植えて、「多様性」と「時間美」とを心掛けました。

デザインしたのは玄人さながらのアマチュア老庭師Sさん(通称「師匠」)です。市内で増え続ける大型ビルの殆どが、緑を省いてしまう、或いは、脇に申し訳程度に列植するだけで済ます風潮の中で、師匠の技と皆の心がこもった緑地は、やがて「景観」となり、駅前の「風景」に溶け込んで、訪れる人々に親しんでもらえることでしょう。

2011
12/15
(9) 高知市 市民団体が植樹

高知駅周辺を「森」に

高知市のJR高知駅周辺に緑を増やそうと活動している市民団体「森の中のー」が15日、同駅南口広場の駐車場で植樹を行った。

「森の中のー」は、同駅周辺に多くの木を植えて森のようにし、県民も観光客も集い、憩え、楽しめる場所にしたい、との思いから同市洞ヶ島町の中田昌志さん(70)と、同市出身で東京在住の公文敏雄さん(70)の2人で約3年前に立ち上げた。街頭で活動を広めるチラシを配ったり、同駅周辺の地権者である県や同市、駅周辺の店舗などに「木を植えてほしい」と働きかけている。「森の中のー」として実際に木を植える活動は今回が初めてという。

この日は南国市内の造園会社の協力の下、土佐にふさわしい樹木として選んだヤブツバキやトサミズキなど5種類の苗計30本を植

樹。「駅を降りてきた人が『木があいさつしてくれている』と感じてもらえるようになれば」(中田さん)などと話しながら、メンバー約10人が丁寧に植えていった。

16日には植樹をした場所の周りに、近くの園児たちがチューリップなどの花を植えるという。(仙頭達也)